< 第2号 > 1995 年 12 月 1 日

AAINews

APPROPRIATE AGRICULTURE INTERNATIONAL CO., LTD **国際耕種株式会社**

〒194-0013 東京都町田市原町田 1-2-3 アーベイン平本 403 TEL/FAX: 042-725-6250 Email: aai@sk9.so-net.ne.jp

乳香の里から

オマーンのゾファール(Dhofar)地方は世界的に有名な乳香(英語で Frankincense、学名は Boswellia sacra)の高品質製品の産地です。現地では、乳香を生産している木を Magarah、まだ生産していない木を El teys と呼ぶ、と資料には書かれています。乳香の生産地は、イエメンとの国境周辺から東へ東西約 300km、南北 70km 程度の、海岸寄りに面した山の斜面地帯です。乳香は適度の湿度と石灰質の土壌でよく育つようですが、直接雨に当たるのは嫌いみたいで、霧や雲の中に入るような所で良い品質のものができるようです。乾燥している所では育ちません。乳香の木の高さは大きくても3m程度で、樹型はアカシア(Acacia tortilis)のように扇状になります。5~6月頃が葉の出てくる時期です。葉は5~10cm の

長さで、大根の葉っぱを病気で少しちぢらせたような形をしています。葉にもやや乳香の臭いがあります。

品質は場所によって異なるようで、以下のように4段階に分類 されるとか(地域名は乳香の木の分布地域)。良い方から、

1) El Hojari:東部地方、2) El Najdi;北部及び中部山岳地帯、

3) El Shazri:西部、降水地帯、4) El Shabi:海岸、谷間部。

The GULF

Muscat

UAE

SAUDI
ARABIA

SULTANATE
OF OMAN

Dhofar

YEMEN

Salalah

オマーン及びその周辺

一番目の El Hojari はサラーラ東の Sadah Mountain の Hojar 及び Samhan という所で多くの木を産し、良質の乳香が生産されている。

収穫は4月に行われ、一本の木にあちこちに切り口をつけ、そこからたれてきた樹脂を収穫する。収穫物は地域の町で売られる。以前は船で輸出されていたそうです。ここサラーラのスークでもおじいちやんが一人で座って売っているので、これが現地産だと思う。今度、言葉の分かる人を連れて、いろいろ聞けたらと思っている。



乳香の木 (Boswellia sacra)



Dhofar 地方の Qara 山地